

## 東第1グループガバナー補佐

## 岡山信広 (六ヶ所RC)



この度、東第1グループガバナー補佐を拝命した六ヶ所ロータリークラブ所属の岡山信広と申します。

私のロータリアン歴は以下の通りです。

- 2010～2011年度 六ヶ所RC入会
- 2011～2012年度 クラブ幹事
- 2012～2013年度 クラブ幹事
- 2018～2019年度 クラブ会長

私は1975年5月に六ヶ所村で生まれ、小学校は六ヶ所村、中学は弘前市内、高校は青森市内、大学進学と就職のために一度は青森県外へ出ましたが2002年に父が経営する六ヶ所村を拠点とする(株)岡山建設に役員として入社しました。

RI2830地区には私が通った中学、高校をご卒業された素晴らしい先輩方が数多くいらっしゃる大変な励みになっております。

私とロータリークラブとの出会いは、父・勝廣が六ヶ所RCのチャーターメンバーで父の紹介で入会しました。その父も昨年6月に他界し、私は父の跡を継ぎ建設会社社長業務と風力発電所用地を開発する会社の経営に携わっております。

私は「四つのテスト」が好きです。

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

これらの4つの問いかけが日常的な私の言動の判断基準となっております。経営者という職位は助言や苦言を言ってくれる同僚が不在となります。そのため社長には自らを律する“自律”が必要と私は考えております。その“自律”にはロータリークラブの「四つのテスト」が大変有り難いものとなっております。

成田ガバナーは建設業を経営され、私のロータリアン歴の歴代ガバナーで建設業のガバナーは初めてかと存じますので大変な親近感を感じております。

私は成田ガバナーを支え、ガバナーの声を東第1グループの皆さんにお届けし、ロータリーの友情を深めながら青森県を出発点とし可能な限り広範囲の皆さんに対してロータリー活動と仕事の両方で職業奉仕を出来ればとも考えております。

未熟者の私でございますが、ご指導ご鞭撻なにとぞよろしくお願い申し上げます。

---

## 東第2グループガバナー補佐

小比類巻 雅祥 (三沢RC)

---



コロナの発生により、世界が変わり、日本が変わり、そして、“ロータリー”も変わりました。何より、ロータリーのメインテーマである「親睦」が思うように出来なくなっていました。

そして、リモートでの例会、委員会、協議会、地区大会など、これまで考えたこともなかったことがこの1年余りの間にやって来ました。各クラブへのリモート対応にも地区として対応し、時間と手間が必要となっています。

このような厳しい状況の中、2021-22年度・東第2グループガバナー補佐を仰せつかりました三沢ロータリークラブの小比類巻雅祥と申します。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

RIテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」が掲げられ、成田ガバナーは、地区スローガン「ロータリーライフを楽しもう」と提唱されました。正に、この窮屈な社会情勢の中、どうしたら楽しみながらロータリーライフを達成することができるのか！ガバナーのご指導の下、ロータリアンの皆様と一緒に考え、行動して行くことだと思っています。

ガバナー補佐の名前の通り、しっかりとガバナーの要請に応えられるよう“補佐”して行きたいと考えております。

まずは、私も高齢者としての権利がありますので、7月からの新年度には、コロナのワクチン接種を終え、予防を済ませて各クラブを訪問したいと思っておりますので、その節には、よろしくお願いいたします。

---

## 西第1グループガバナー補佐

今 淳 一 (つがるRC)

---



今年度西第1グループガバナー補佐を務めることになりました、つがるRC所属の今淳一と申します。

ガバナー補佐の大役を務めるには不安はありますが、成田秀治ガバナーと西第1グループの橋渡し役として尽力してまいりたいと思っております。

今年度RIのテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」そして地区スローガン「ロータリーライフを楽しもう」が掲げられました。その実現のためにグループ内のロータリアンが意識を持ちながら行動することが大事になると思います。まずは自分自身でロータリーを楽しみながらグループ内の例会に参加したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

---

## 西第2グループガバナー補佐

工 藤 昭 義 (板柳RC)

---



板柳ロータリークラブの工藤昭義です。

今年度、西第2グループのガバナー補佐を務めることになりました。成田秀治ガバナーの地区スローガン『Let's Enjoy Rotary life (ロータリーライフを楽しもう)』に沿って、各クラブと協力しパイプ役になれるよう努めたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。

## 中グループガバナー補佐

## 蒔 苗 亜希子 (青森北東RC)



2021-22年度中グループのガバナー補佐を承りました青森北東ロータリークラブの蒔苗亜希子です。この度は経歴に合わぬ大役を仰せつかりましたが、些少なりと成田ガバナーの手伝人が出来ますよう精一杯励む所存ですので、どうぞよろしくお願い致します。

私は1971年に青森市に生まれ、県立青森高校から横浜国立大学に進学しその後県外で就職してしばし青森を離れていましたが、離婚を機に2002年に地元に戻り家業でもある不動産業の現社に入社しました。関東で運送業、関西で不動産・建築業と何とも取り留めのない経歴ですが、知識経験が生きてくこともままありましたので、そのまま現社にて営業を経て2019年から代表取締役を務めております。

ロータリーには2009年に知人の紹介で入会しました。入会した時にはロータリーに対する知識は全く無かったのですが、以前より銀行の会合などでご挨拶させて頂いていた方が複数いらっしゃいましたし、ロータリー活動と学びに熱心なクラブなので、何か不明な事がありましたらその都度お話を伺いご指導頂ける環境に恵まれていたと思います。

最初は右も左も分からぬ中、フォーラムや炉辺塾、また屋外での奉仕活動等や米山奨学生との関わりを通じて自分の見聞を広げて頂いたと思っています。

成田ガバナーとは以前リーダーシップ研修会でのファシリテーション中に色々のご意見を伺う機会がありまして、ガバナー就任後の活動に期待をしておりました。そのガバナーの補佐を滞りなく出来ますよう、諸先輩ロータリアンの皆様のご指導を頂きながらこの一年を務めさせて頂けましたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 南グループガバナー補佐

## 岩 岡 隆 雄 (八戸東RC)



2021-22年度、南グループガバナー補佐を仰せつかりました八戸東ロータリークラブの岩岡隆雄です。

RI会長シェカール・メータ氏のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」、そしてガバナー成田秀治氏の地区スローガン「ロータリーライフを楽しもう」を一緒に深めて参りたいと思います。

コロナ禍の中、成田ガバナーの思い、方針をよく理解し、よりよいクラブ運営が出来ますように心がけて参ります。

そして、南グループ会員の皆さんが実りある充実した年になりますよう努めて参りたいと思います。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。